

財務から見る弁護士会の 現状と課題

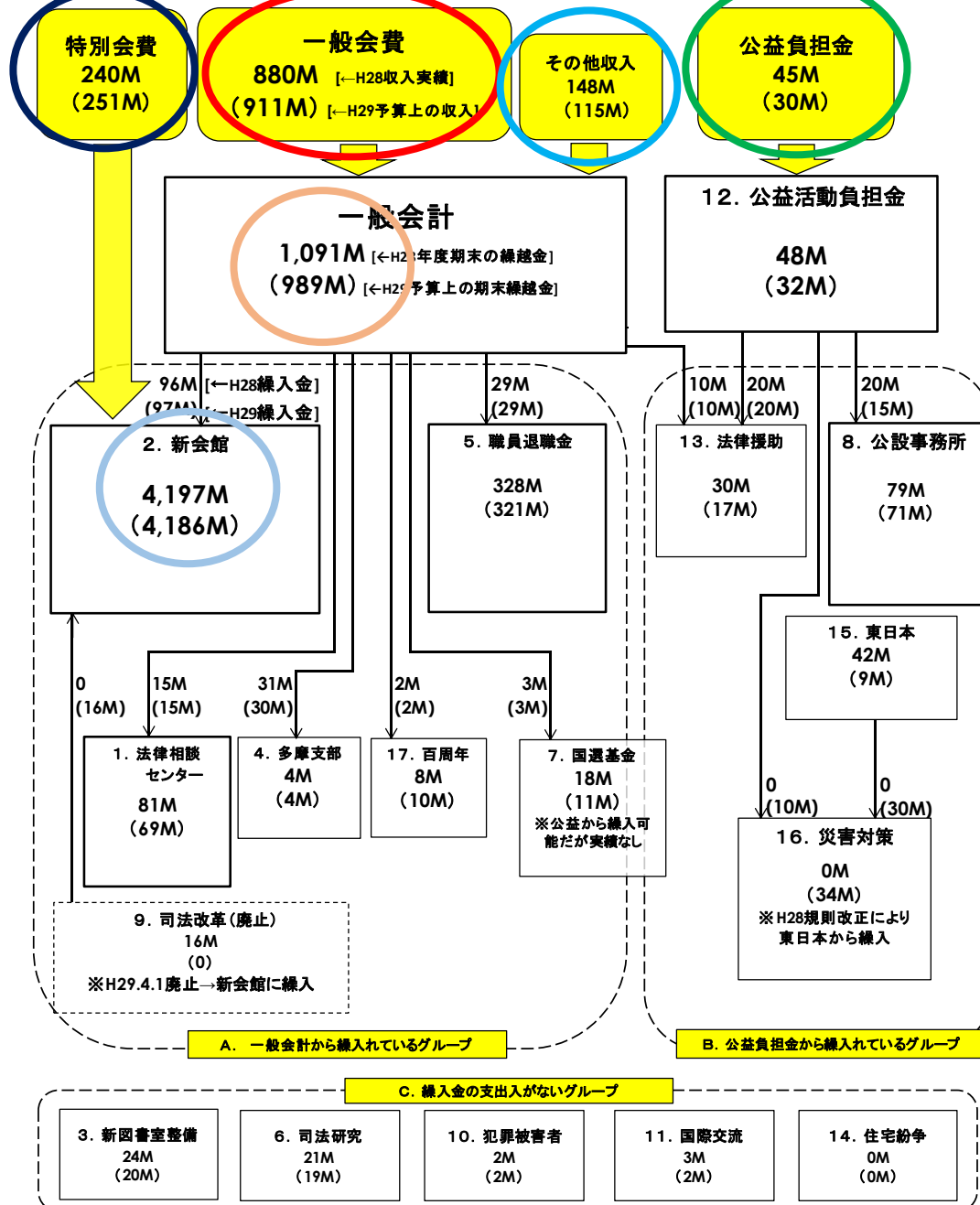
5 2 期 梶谷 篤
(平成 2 9 年度財務担当副会長)

一般会計・特別会計 繰入関係について (平成29年度予算案説明 補足資料)

平成29年度 財務担当副会長 梶谷 篤

※上段の数字は、平成28年度決算上の実績数値、下段の(数字)は、平成29年度予算上の数値【M=百万】

平成29(2017)年度予算説明資料

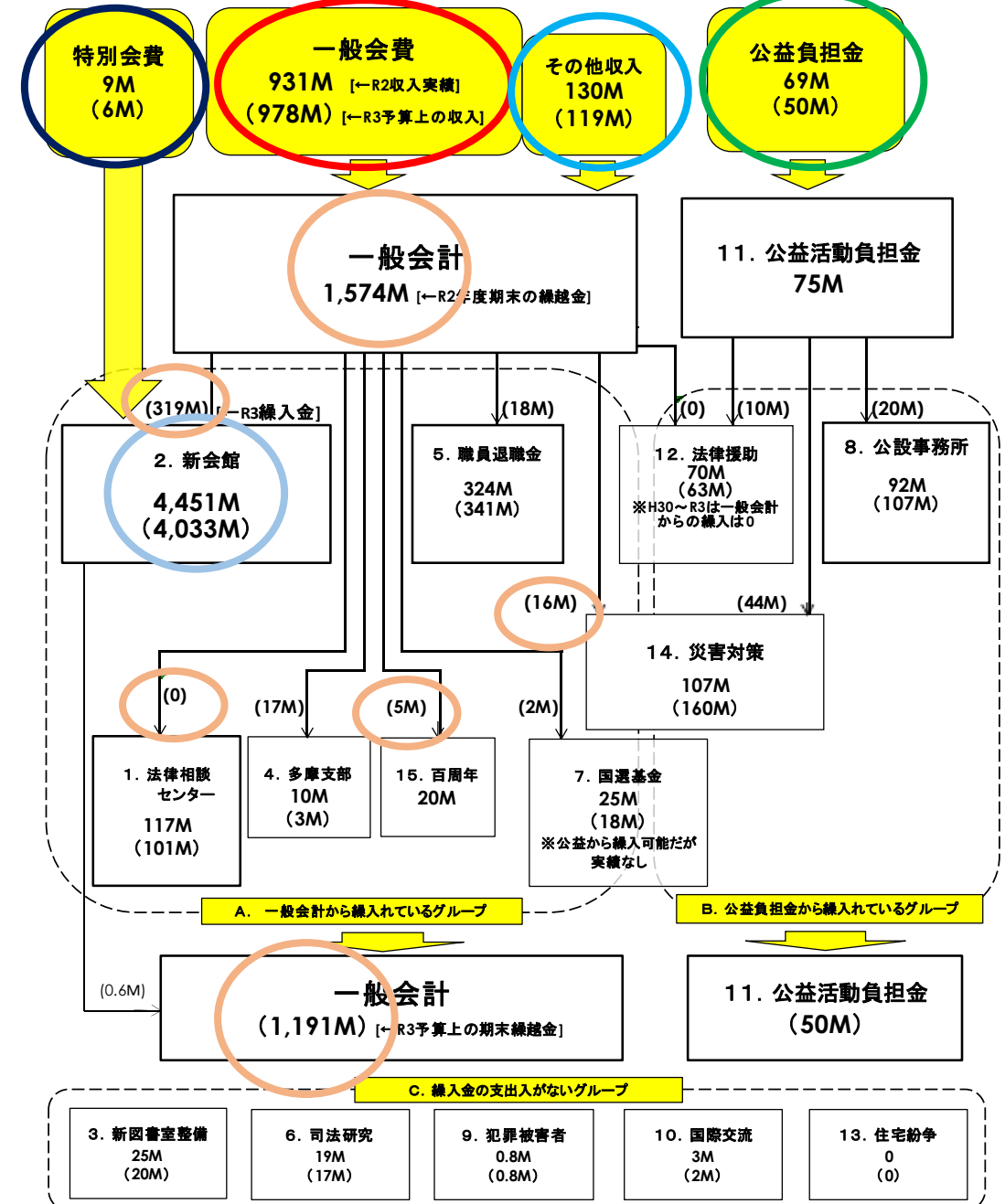


一般会計・特別会計 繰入関係について

令和3年度 財務担当副会長 西尾 雄一郎

※括弧なし数字は令和2年度決算上の実績数値、括弧あり数字令和3年度予算上の数値【M=百万】

令和3(2021)年度予算説明資料

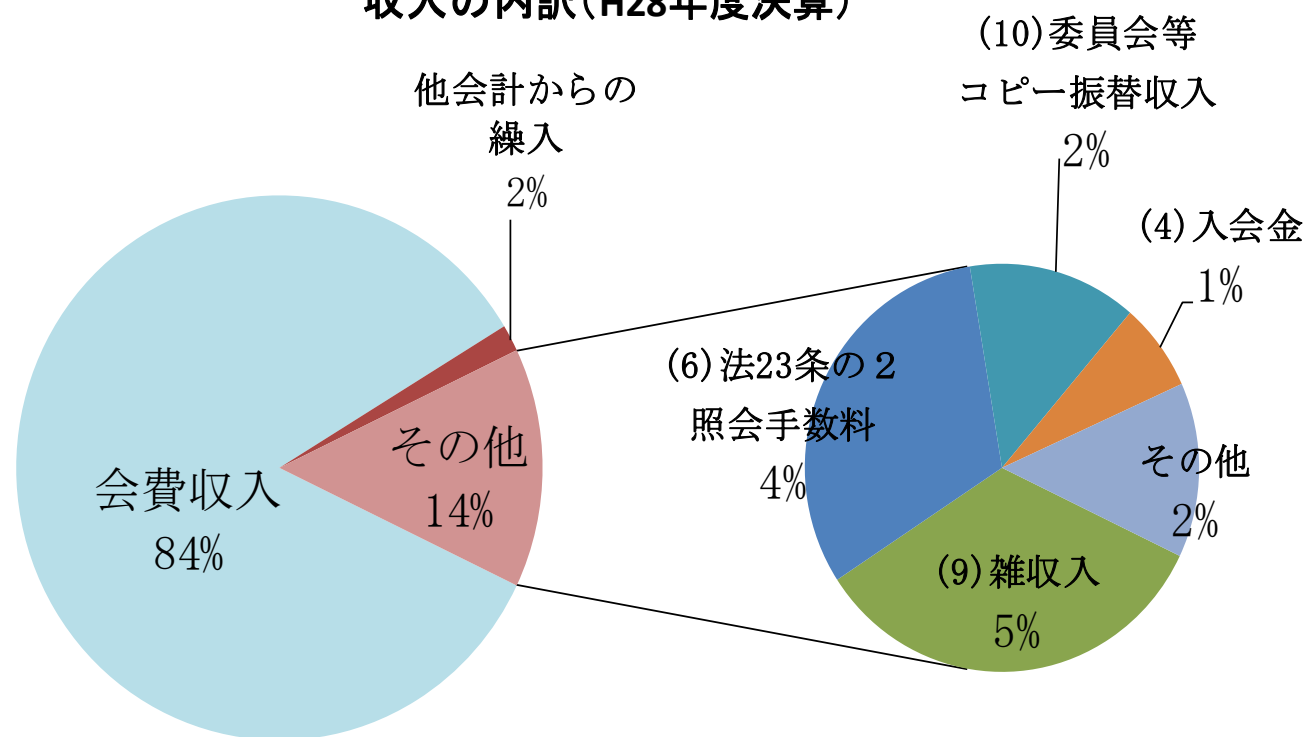


2016→2020 一般会計決算の比較（収入）

費・科目		2016年度決算額	2020年度決算額	対比
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(会費収入)				
(1)	本会会費	880,966,100	931,689,000	50,722,900
(その他の収入)		148,768,146	130,643,647	△ 18,124,499
(2)	入会金	10,410,000	13,260,000	2,850,000
(3)	営利業務届出手数料収入	1,353,240	1,318,900	△ 34,340
(4)	法23条の2照会手数料	47,061,000	51,520,470	4,459,470
(5)	保険手数料収入	2,676,665	2,361,804	△ 314,861
(6)	修習生補助金収入	5,765,500	4,356,700	△ 1,408,800
(7)	雑収入	50,056,443	52,894,685	2,838,242
(8)	委員会等コピー振替収入	20,633,320	4,931,088	△ 15,702,232
	預り金収入等	10,811,978		△ 10,811,978
(他会計より繰入収入)		16,662,766	14,673,896	△ 1,988,870
(9)	新会館維持管理繰入収入	600,000	600,000	0
(10)	住宅紛争処理繰入収入	16,062,766	14,073,896	△ 1,988,870
(預り金収入)		比較のため削除		
〔事業活動収入計〕		1,046,397,012	1,077,006,543	30,609,531

- H30に会計基準（資金の範囲）を変更しており、比較のため調整している。会費収入には若干ズレがあることに注意。
- 一弁の収入としては、他に公益負担金、特別会費収入がある。
- 会員増により会費収入が増加している。新入会員の増は入会金UPにも現れている。
- 23条の2紹介手数料による収入も上昇している。
- コロナによるリアル委員会活動の減少により委員会等コピー振替収入は減

収入の内訳(H28年度決算)

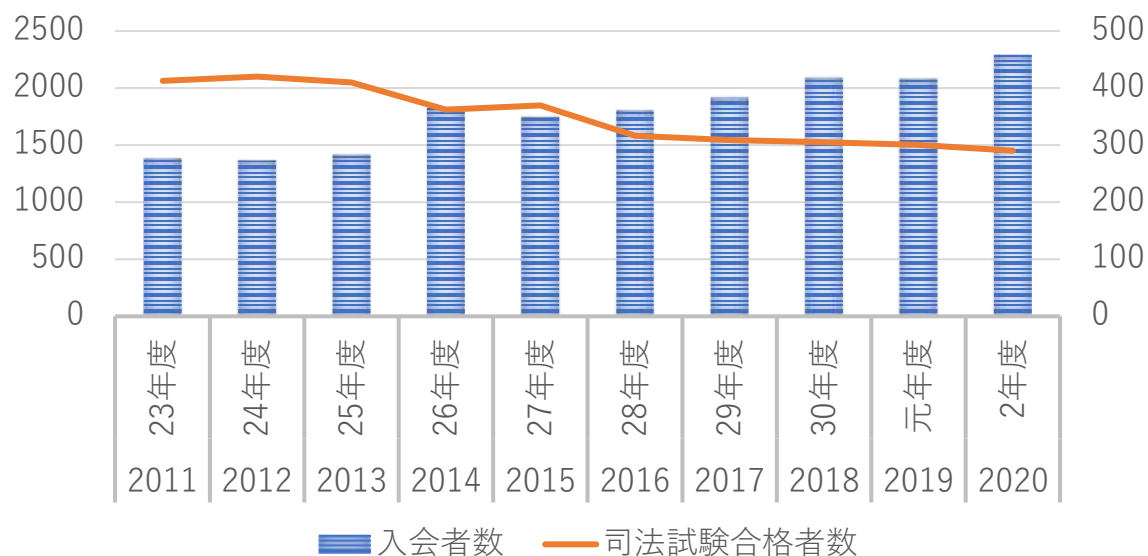


- 図は28年度のものの。
- 一般会計の収入は会費収入の他、法23条の2の照会手数料、雑収入（各種手数料）が大きなウェイトを締めている。
- 手数料収入は、会員数の増加に伴い増収するが、23条の2は、全店照会開始、民事執行法改正、三会の競争によっても変動する。

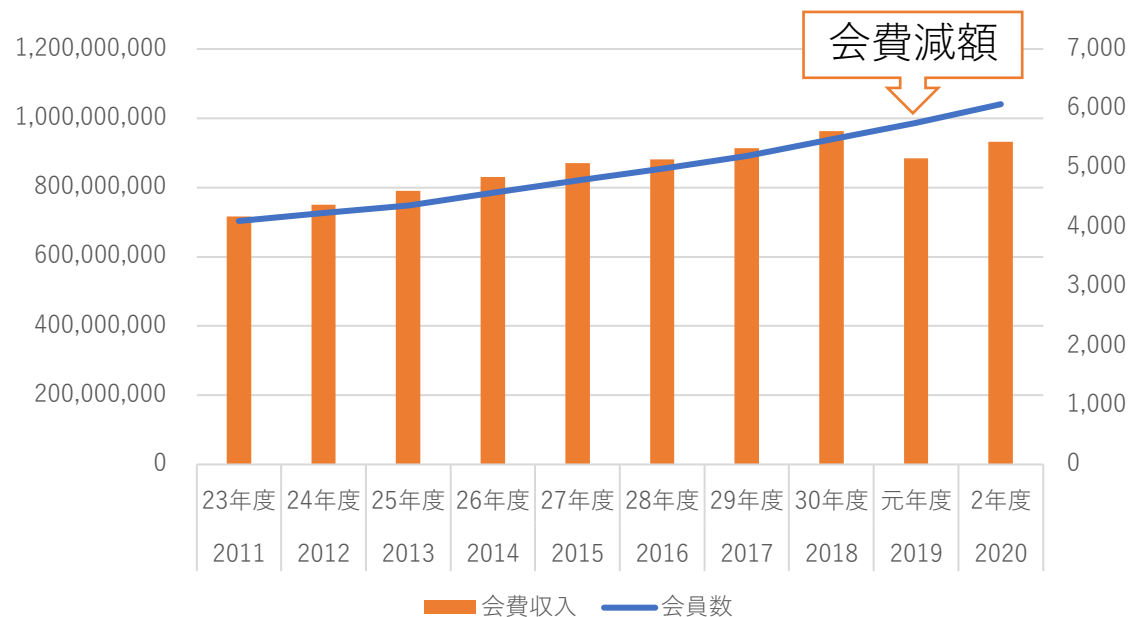
新入会員数の増加と会費収入

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
会員数	4,102	4,235	4,365	4,576	4,785	4,982	5,203	5,482	5,760	6,072
入会者	277	273	283	366	349	361	383	418	416	458
会費収入	716,484,350	750,456,150	791,048,350	830,278,750	870,320,200	880,966,100	914,270,780	963,078,500	884,446,500	931,689,000

司法試験合格者数と入会者数



会費収入と会員数



大手事務所の会員数は一弁がトップ

法律事務所名	東弁	一弁	二弁	合計
西村あさひ法律事務所	61	243	217	521
長島・大野・常松法律事務所	28	403	17	448
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	40	146	251	437
TMI総合法律事務所	134	138	127	399
森・濱田松本法律事務所	45	14	338	397
シティユーワ法律事務所	67	61	25	153
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業	33	42	53	128
ベーカー&マッケンジー法律事務所外国法共同事業	77	17	13	107
岩田合同法律事務所	6	61	5	72
伊藤見富法律事務所(外国法共同事業)	5	17	29	51
	496	1142	1075	2713

入会者における大手事務所・インハウスの割合の増加

	65期	66期	67期	68期	69期	70期
会員数 (R1/6/6データ)	197	187	243	232	215	237
大手 (50人以上)	40	40	74	68	74	102
大手の割合	20%	21%	30%	29%	34%	43%
インハウス	26	40	36	35	28	31
大手＋インハウスの割合	34%	43%	45%	44%	47%	56%

大手 (50人以上) = 西村, AM, NOT,TMI, MHM,ベリーベスト, シティユーワ, アディーレ, 大江橋, 渥美坂井, ベーカー & マッケンジー, 弁護士法人
ALG & Associates, 虎ノ門法律経済事務所, 北浜, 御堂筋, 伊藤 見富, 岩田合同, 淀屋橋・山上, 弁護士法人中央総合, 牛島総合

インハウス = 事務所名空白 + 事務所住所3に会社名が入っている会員

若手女性会員は大手・インハウスに傾斜

全会員	男女	男	女	女性比率
期外～29期	794	728	66	8%
30期～62期	2849	2214	635	22%
63期～72期	2261	1736	525	23%
合計	5904	4678	1226	21%

6大+インハウス	男女	男	女	女性比率
期外～29期	97	88	9	9%
30期～62期	790	562	228	29%
63期～72期	942	676	266	28%

6大・インハウス以外	男女	男	女	女性比率
期外～29期	697	640	57	8%
30期～62期	2059	1652	407	20%
63期～72期	1319	1060	259	20%

全会員における6大+インハウスの比率

	男女	男	女
期外～29期	12%	12%	14%
30期～62期	28%	25%	36%
63期～72期	42%	39%	51%
	31%	28%	41%

①日弁連会員情報DB（2020/7/12ダウンロード）から抽出

②常議員の適齢期を30期～62期（10年目以降）としてその前後の人数をカウント

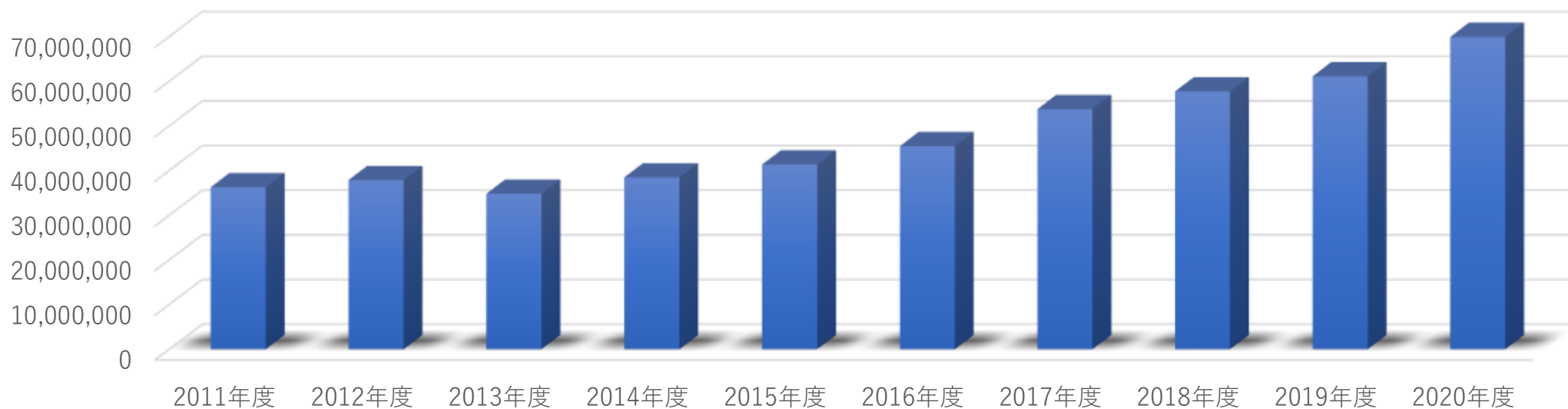
③6大=AM、CY、TMI、MHM、NA、NOT

④インハウスは事務所名が空白で住所が企業のを抽出

公益活動負担金収入の増加

	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
負担金収入	36,250,000	37,850,000	34,800,000	38,450,000	41,350,000	45,450,000	53,750,000	57,700,000	61,100,000	69,920,000

負担金収入



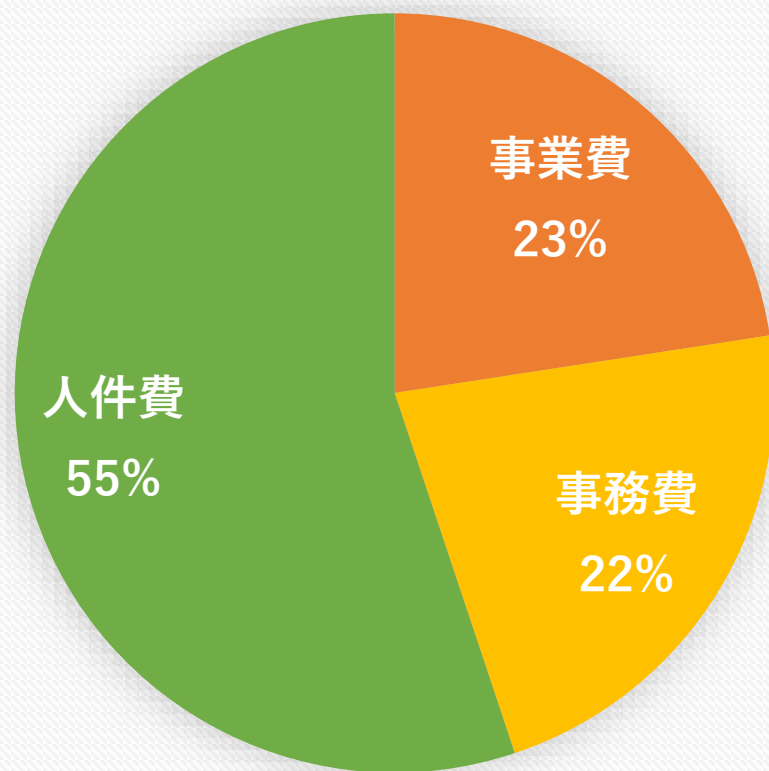
2016→2020 一般会計決算の比較（支出1）

費・科目		2016年度決算額	2020年度決算額	対比
2. 事業活動支出				0
(事業費支出)		152,850,325	119,290,063	△ 33,560,262
(1)	各種委員会運営費	78,467,192	55,316,744	△ 23,150,448
(2)	修習生修習費	12,284,033	1,692,678	△ 10,591,355
(3)	研修事業費	16,639,856	7,637,261	△ 9,002,595
(4)	懇談会費用	3,875,683	1,608,487	△ 2,267,196
(5)	会員外委員謝礼金	2,138,240	1,419,925	△ 718,315
(6)	会報費	16,422,637	17,115,098	692,461
(7)	広報費	2,282,684	6,393,596	4,110,912
(8)	研修所教官等支援費	20,740,000	14,666,274	△ 6,073,726
(9)	谷間世代給付金		13,440,000	13,440,000
(事務費支出)		150,960,490	162,928,281	11,967,791
(10)	関弁連会費	29,371,328	34,729,800	5,358,472
(11)	対外費	8,459,874	489,770	△ 7,970,104
(13)	訴訟等関係費	4,263,000	10,387,082	6,124,082
(14)	コピー費	8,621,523	3,715,056	△ 4,906,467
(21)	事務システム費	12,660,913	22,795,330	10,134,417
(人件費支出)		373,249,149	419,567,809	46,318,660
(29)	役員報酬	25,200,000	25,200,000	0
(30)	嘱託費	18,988,600	21,632,700	2,644,100
(31)	給与費	271,401,364	309,671,950	38,270,586
(36)	人材派遣費	7,415,496	11,685,070	4,269,574

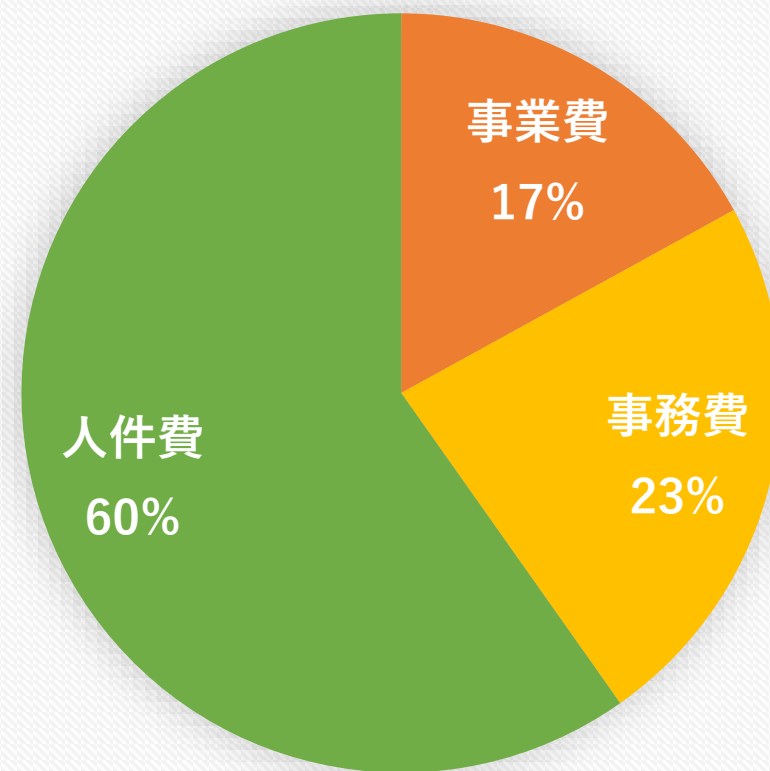
- 事業費支出は、コロナにより大幅減少している。
- 事務費支出は、関弁連会費、訴訟等関係費、事務システム費が上昇。
- 人件費は、職員の増加、待遇改善等による給与費の増加、人材派遣費も上昇している。

事業支出における各費用の比率

2016年度決算



2020年度決算



2016→2020 一般会計決算の比較（支出2）

費 科 目		2016年度決算額	2020年度決算額	対比
(その他の支出)			704,399	704,399
(他会計への繰入支出)		192,526,783	378,950,512	186,423,729
(39)	新会館維持管理繰入支出	96,352,500	313,842,000	217,489,500
(40)	多摩支部繰入支出	31,000,000	17,000,000	△ 14,000,000
(41)	職員退職給与金積立繰入支出	29,000,000	16,000,000	△ 13,000,000
(44)	災害対策繰入支出		20,000,000	20,000,000
(45)	創立百周年記念事業繰入支出	2,000,000	5,000,000	3,000,000
	法律相談センター繰入支出	15,000,000		△ 15,000,000
	法律援助基金繰入支出	10,000,000		△ 10,000,000
(預り金支出)		比較のため削除		
〔事業活動支出計〕		898,856,612	1,081,441,064	182,584,452
〔事業活動収支差額〕		130,997,902	△ 4,434,521	△ 135,432,423
〔前期繰越収支差額〕		1,190,937,627	1,598,504,958	407,567,331
	前年度繰越金	1,190,937,627	1,598,504,958	407,567,331
〔次期繰越収支差額〕		1,305,426,480	1,574,870,351	269,443,871
	次年度繰越金	1,305,426,480	1,574,870,351	269,443,871

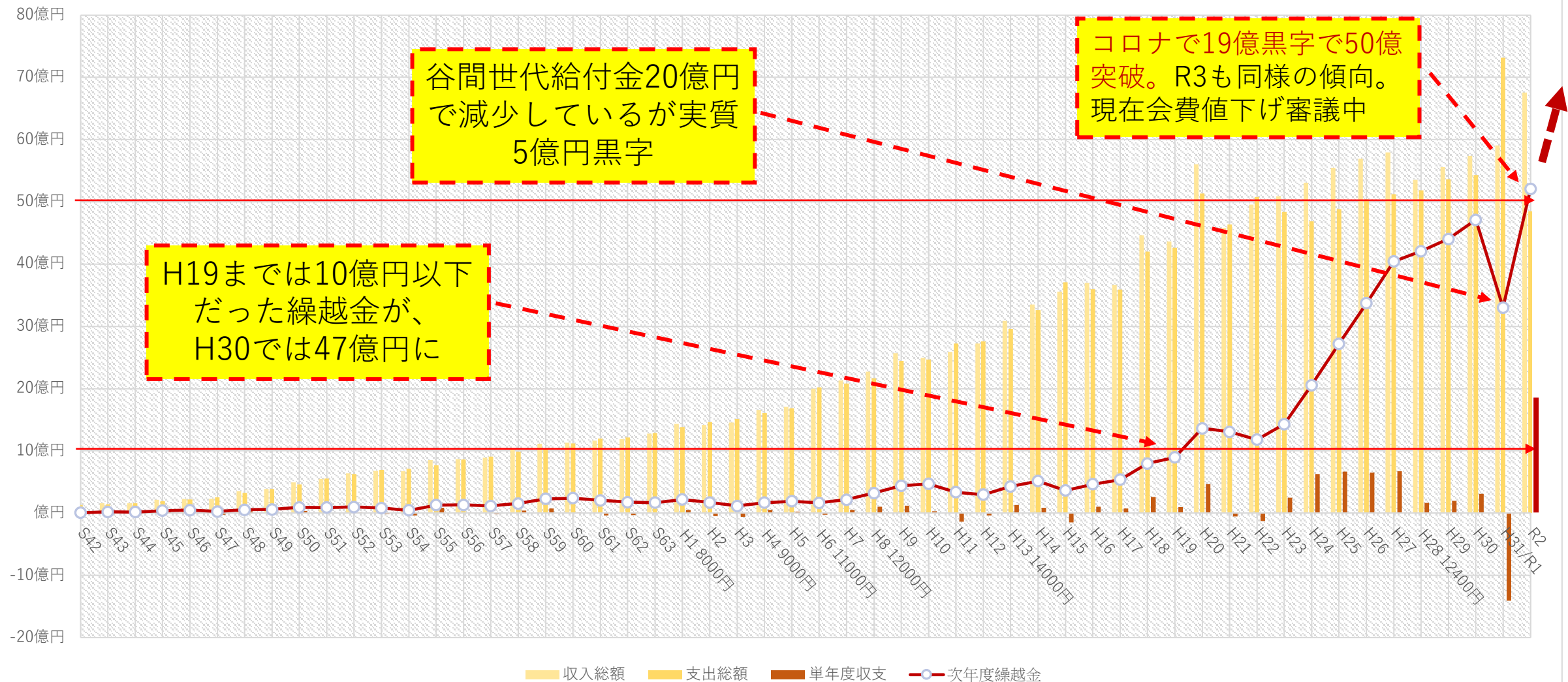
- 2020年度は、一般会計から会館、災対に繰入を行った。
- その結果、事業会計終始差額はマイナスとなった。
- その結果、一般会計の繰越金も減少。

東弁はなぜ赤字か？

- LIBRA 2019年10月号によると・・・
 - 全会計合計の繰越収支差額（2018年3末）は、
東弁 72億 ： 一弁 67億 ： 二弁 66億
- 原因は・・・
 - 会費収入の伸び悩み
 - 新入会員数の伸び悩み（一・二弁より会費が2000円高い）
 - 管理費、事業費の肥大化
 - 事業費は2010年に2.7億円→2018年には4.8億円
 - 新規事業とこれに伴う人件費の増加
 - 法律相談センター、公設事務所の赤字
 - 2：1：1による負担（会員数比率は8：5：5）
 - システム・OA費用

日弁連の繰越金が大変なことに・・・

日弁連一般会計収支の推移



財務上の中・長期的課題 ～会館維持費用～

会館建設の歩み

- 現在の会館の建設代金
 - 総額 1 9 8 億 7 1 0 0 万円
 - うち一弁負担分（18.8％）は 3 7 億 4 8 2 0 万円
 - 調達方法
 - 5 0 ％（1 8 億 7 4 1 0 万円）は特別会費徴収
 - 5 0 ％は寄付金により調達。
- 特別会費
 - 総額 1 3 0 万円
 - 平成 1 6 年以降に入会した会員については、1 2 0 万円
 - 以後、概ね毎年 1 0 万円ずつ減額。現在は徴収なし。



完成予定新会館

現図書室にも注目!

図書室の充実に関する本委員会では、新会館に於ける図書室の環境を整備する検討作業を進めています。図書室の環境を整備する検討作業を進めています。図書室の環境を整備する検討作業を進めています。

環境に配慮した新会館

新会館は、環境に配慮した設計になっています。新会館は、環境に配慮した設計になっています。新会館は、環境に配慮した設計になっています。

基本構想小委員会

基本構想小委員会は、新会館の基本構想について検討しています。基本構想小委員会は、新会館の基本構想について検討しています。基本構想小委員会は、新会館の基本構想について検討しています。

今後の検討事項

今後の検討事項として、新会館の設計、施工、開館などの事項が挙げられます。今後の検討事項として、新会館の設計、施工、開館などの事項が挙げられます。今後の検討事項として、新会館の設計、施工、開館などの事項が挙げられます。

器の力

器の力は、新会館の設計、施工、開館などに大きく貢献しています。器の力は、新会館の設計、施工、開館などに大きく貢献しています。器の力は、新会館の設計、施工、開館などに大きく貢献しています。

編集後記

本誌の発行にあたって、多くの関係者からご協力いただきました。本誌の発行にあたって、多くの関係者からご協力いただきました。本誌の発行にあたって、多くの関係者からご協力いただきました。

一〇月二日から強化旬間スタート

募金実行委員会

募金実行委員会は、新会館の建設費を賄うため、強化旬間を実施しています。募金実行委員会は、新会館の建設費を賄うため、強化旬間を実施しています。募金実行委員会は、新会館の建設費を賄うため、強化旬間を実施しています。

寄付納入は早めに

寄付納入は早めることが、新会館の建設費を賄うのに重要です。寄付納入は早めることが、新会館の建設費を賄うのに重要です。寄付納入は早めることが、新会館の建設費を賄うのに重要です。

特別会費を一年間延長

特別会費を一年間延長することで、新会館の建設費を賄うのに貢献します。特別会費を一年間延長することで、新会館の建設費を賄うのに貢献します。特別会費を一年間延長することで、新会館の建設費を賄うのに貢献します。

日井連寄付金の振込みのお願い

一人当り二万円

日井連寄付金の振込みをお願いいたします。一人当り二万円です。日井連寄付金の振込みをお願いいたします。一人当り二万円です。日井連寄付金の振込みをお願いいたします。一人当り二万円です。

Table with 4 columns: Category, Amount, etc. Title: 新会館寄付金集計表

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

新会館寄付金集計表の続き。寄付金の集計状況について詳しく説明しています。

20年目大改修費用は約48億 (一弁負担は9億)

2 契約金額に基づく支払状況（原契約分の支払、①）

	日弁連	東弁	一弁	二弁	合計	対象フロア	
第1回(2019/9)	¥61,522,484	¥81,370,205	¥42,328,504	¥39,625,087	¥224,846,280	17階	支払済
第2回(2020/3)	¥117,919,056	¥155,960,829	¥81,130,293	¥75,948,702	¥430,958,880	16-15階+B1F自動扉	支払済
第3回(2020/9)	¥115,194,454	¥152,357,248	¥79,255,722	¥74,193,856	¥421,001,280	14-13階	支払済
第4回(2021/3)	¥309,069,873	¥408,778,669	¥212,645,273	¥199,064,145	¥1,129,557,960	12-8階など	支払済 A
第5回(2021/8)	¥685,307,950	¥906,394,612	¥471,503,396	¥441,389,642	¥2,504,595,600	7階以下	
合計	¥1,289,013,817	¥1,704,861,563	¥886,863,188	¥830,221,432	¥4,710,960,000		

3 追加変更分の支払状況（②）

	日弁連	東弁	一弁	二弁	合計	対象フロア	
第1回追加変更	¥12,641,253	¥16,719,438	¥8,697,395	¥8,141,914	¥46,200,000	17-15階+B1F自動扉	支払済
第2回追加変更	¥13,544,200	¥17,913,684	¥9,318,636	¥8,723,480	¥49,500,000	14-13F	支払済
第3回追加変更	¥12,310,173	¥16,281,548	¥8,469,606	¥7,928,673	¥44,990,000	12-8Fなど	協議中。未払
第4回追加変更	¥-13,490,023	¥-17,842,029	¥-9,281,363	¥-8,688,585	¥-49,302,000	7階以下	
合計	¥25,005,603	¥33,072,641	¥17,204,274	¥16,105,482	¥91,388,000		

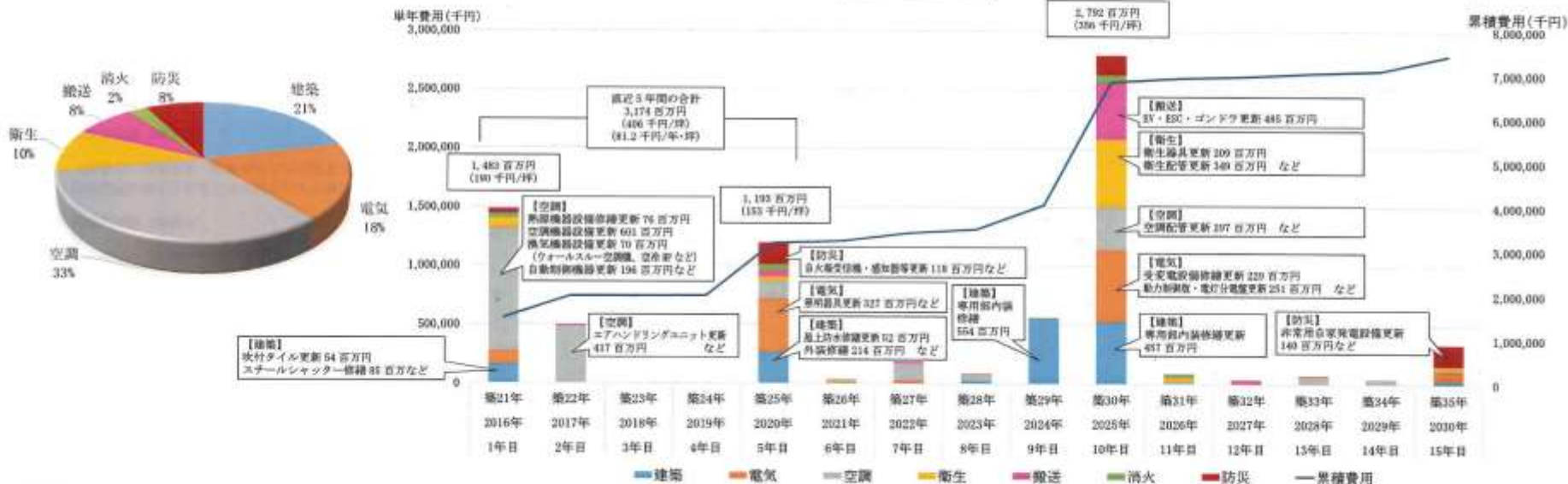
2. 中長期修繕計画概要

(1) 今後15年間で見込まれる修繕更新費用 (3) 各年の修繕更新費用と累計

優先度		金額(千円)
A	1年以内の実施が推奨される修繕更新費用	1,482,530
B	2～3年目程度の実施が推奨される修繕更新費用	496,200
C	4～5年目程度の実施が推奨される修繕更新費用	1,196,100
D	6年目以降の実施が推奨される修繕更新費用	4,257,551
合計		7,432,381

	1年目 2016年	2年目 2017年	3年目 2018年	4年目 2019年	5年目 2020年	6年目 2021年	7年目 2022年	8年目 2023年	9年目 2024年	10年目 2025年	11年目 2026年	12年目 2027年	13年目 2028年	14年目 2029年	15年目 2030年
建築	163,530	0	0	0	206,000	1,000	50	23,770	553,700	528,600	1,200	300	0	0	34,070
電気	115,400	1,900	0	0	454,100	12,200	25,800	900	0	611,000	3,700	1,500	0	300	88,000
空調	1,043,000	489,300	0	0	151,700	27,500	148,400	57,600	0	371,500	27,500	8,800	69,700	51,100	21,500
衛生	81,000	0	0	2,400	32,000	2,500	0	200	1,200	566,361	31,100	0	1,300	0	15,800
搬送	0	5,000	0	0	55,000	0	10,000	0	0	485,900	0	30,000	0	0	1,800
消火	41,300	0	0	0	50,600	0	0	0	7,300	66,200	34,400	0	0	0	200
防災	38,300	0	0	0	183,300	0	0	900	0	163,300	0	0	3,200	0	179,400
累計	1,482,530	1,978,730	1,978,730	1,982,130	3,174,830	3,217,830	3,403,080	3,486,450	4,048,650	6,841,511	6,931,411	6,972,011	7,046,211	7,097,611	7,432,381
単年度合計	1,482,530	496,200	0	2,400	1,192,700	43,000	185,250	83,370	662,200	2,792,861	89,900	40,600	74,200	5,400	334,770
累積費用	1,482,530	1,978,730	1,978,730	1,982,130	3,174,830	3,217,830	3,403,080	3,486,450	4,048,650	6,841,511	6,931,411	6,972,011	7,046,211	7,097,611	7,432,381

(2) 工種別の修繕更新費用比率



21年目
～35年目
改修費用は
74億円
(一弁負担
14億円)

(2015年想定)

将来の
建設費高騰
予想以前の想定

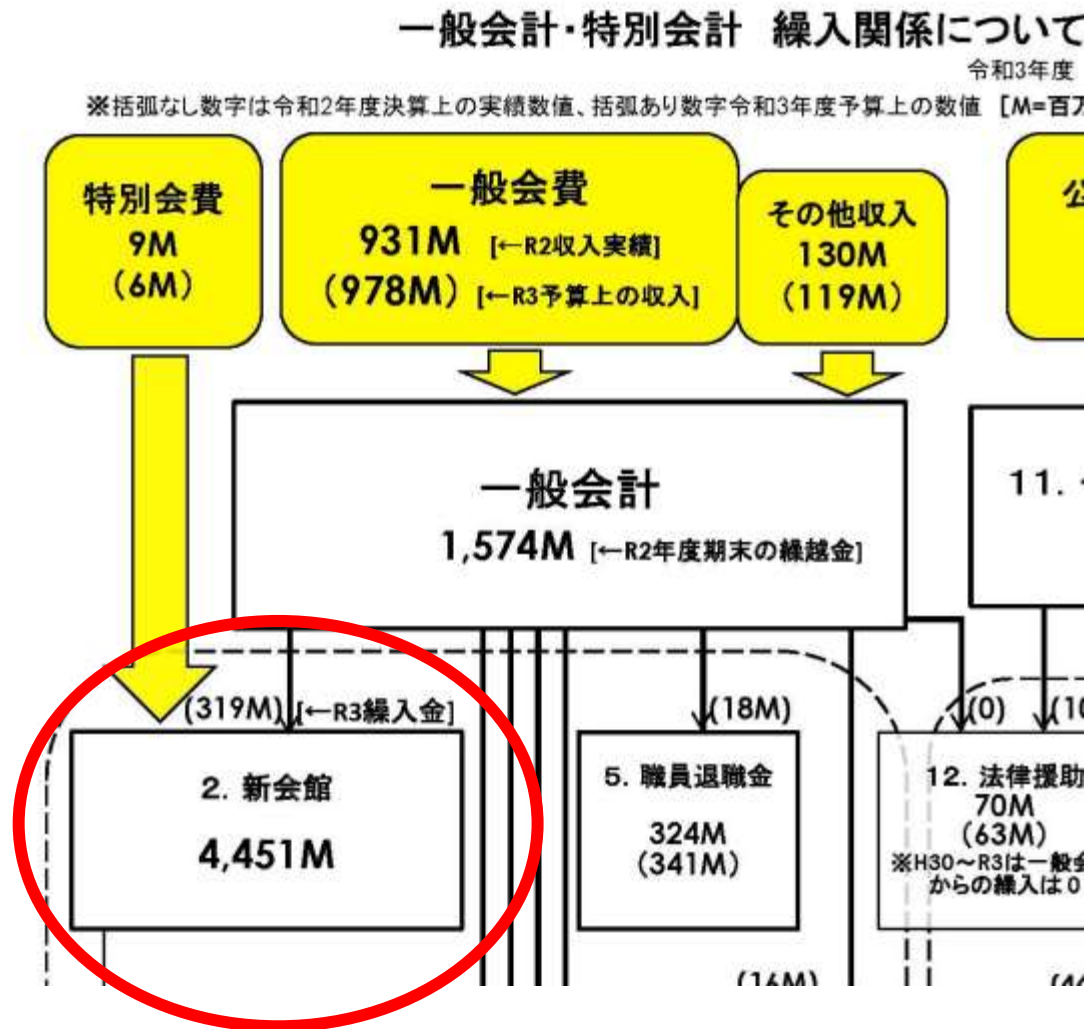
会館建設時の想定は20年目大改修くらいまで、それ以降は予想困難であり、状況に応じてその時点で検討すべきとされていた。

35年目まで74億（一弁14億）の想定だが、現在ではもっとかかることが想定される。

40年目大改修は、20年目大改修48億（一弁9億）より更に費用がかかることが想定される。

その先の50年目くらいで建て替えも視野に入る（200億→300億円以上？）。

会館維持等の費用について、中長期的展望に立った継続的検討が必要な時期に来ている。



終わり